

## 6 A案

教材名：緑の少年団	
主題名：人々のつながり	内容項目：B（8）感謝

1 ねらい 多くの人々の支え合いや助け合いによって、成り立っているものがあることに気づき、感謝する心情を高める。

### 2 授業展開例（ゲストティーチャーをGTと示す）

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 映像資料を視聴し、緑の少年団とその活動について知り、興味関心を持つ。

① 緑の少年団について知っていますか。

- ・聞いたことはあるけれど、詳しくは知らない
- ・学校林の手入れをしているよ
- ・お兄ちゃんが入っている

◇ 教材を読んで話し合う。

② 緑の少年団の活動を僕はどう思っているのでしょうか。

- ・下草刈りや募金活動はいやだな
- ・疲れることが多いし、面倒だな
- ・緑の少年団に入らなければよかった

③ お父さんが、「少し寄り道をするぞ。」と言ったときのぼくは、どんな気持ちだったでしょう。

- ・疲れているのにまだ行くの
- ・一体どこに行くのだろう
- ・早く帰りたいのに

④ 「あっ。」と声を上げたとき、ぼくはどんなことに気付いたのでしょう。

- ・今まで誰かが下草刈りをしてくれたおかげで、木が大きく成長したんだ
- ・お父さんが小さかった時から、誰かがお世話をしてくれていたから、こんなに大きくなったんだな

◇ 自分たちの身のまわりを振り返り、支え合いや助け合いについて考える。

⑤ 私たちの身のまわりで、支え合いや助け合いによって成り立っていることはどんなことでしょうか。

- ・地域のお祭りは、たくさんの地域の人々の助け合いで毎年行われている
- ・運動会では、地域の人が準備や片付けを手伝ってくれた
- ・登下校の時には、見守り隊の人が毎日立ってくれている

◇ 教師の説話を聞き、支え合いや助け合いについて、今日の授業で感じたことや考えたことを書く。

### 3 指導上の留意点及び工夫

- ・教師の説話以外に、GTに登場してもらい、支え合い助け合うことで地域の行事等を行っていることを話してもらうのもよい。
- ・終末では、自分たちの身近なところにも支え合いや助け合いがあることに気付かせるだけでなく、自分たちはそれに応えるためには何をすべきかを考えさせたい。

### 4 参考資料

- ・映像資料集2（小学校高学年）「6 緑の少年団」

## 6 B案

教材名：緑の少年団

主題名：社会への奉仕

内容項目：C（14） 勤労，公共の精神

1 **ねらい** 働くことや社会に奉仕することの充実感を味わうとともに、その意義を理解し、公共のために役に立とうとする実践意欲や態度を育てる。

### 2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

◇ 身のまわりで自分たちを支えてくれている人を想起する。

- ① 自分を支えてくれている人にどんな人がいますか。
- ・お母さん…食事の用意や洗濯などをしてくれている
  - ・見守り隊…どんな天気の日も立ってくれている
  - ・校務士さん…いつも学校をきれいにしてくれている

◇ 映像資料を視聴して緑の少年団とその活動を理解した後、教材を読んで話し合う。

- ② ぼくが、少年団の活動に参加したくないと思っていたのはどうしてでしょう。
- ・疲れることが多いし、面倒くさいから
  - ・休日は遊びたいから
- ③ 「自分も何かの役に立ちたい。この木を見ると、いつもそう思うんだよ。」と言ったお父さんの言葉を聞いてぼくはどう思いましたか。
- ・多くの人が世話をし続けてきたおかげでこの木はここまで生長できた 自分も人のために役に立つことをしていきたい
  - ・面倒だと思っても、自分ができることをすることで、誰かのためになることがあると分かった

◇ 自分たちの身のまわりを振り返り、支え合いや助け合いについて考える。

- ④ ボランティア活動はどんな思いで行われているのでしょうか。
- ・多くの人役に立ちたい
  - ・人が喜んでくれる顔が見たい
  - ・人が喜んでくれると自分も嬉しい

◇ 今日の授業で学んだことで、これから生かしていきたいと思ったことを書く。

- ・当たり前になっていることでも、それを支えてくれている人たちがいるのだな
- ・自分の周りの支えてくれている人にお礼を言いたいな

### 3 指導上の留意点及び工夫

- ・④ではボランティア活動について想起できるように具体を提示すると考えやすい。
- ・終末では、児童が気付かないような支え合いの場面を写真やプレゼンで紹介するなどして、社会が多くの方々の奉仕の活動で成り立っていることに気づき、参画意欲につなげるようにする。

### 4 参考資料

- ・映像資料集2（小学校高学年）「6 緑の少年団」